

## 平成22年度老人保健健康増進等事業 事業概要

社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター

事業名	事業実施目的・事業内容
養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止に向けた地方自治体における適切な施策展開の支援に関する研究事業	地方自治体における、養介護施設従事者等による高齢者虐待防止施策の効果的な展開方法を検討する。地方自治体の体制整備・施策展開の実態及び課題を明確にする悉皆調査を実施し、結果の分析から更に調査等を重ね、必要な体制整備・施策展開の具体を整理し、かつ地方自治体が参照可能な形態にまとめ、還元する。
地域高齢者の生きがいと健康づくりモデル構築に向けた自助・互助機能活用とソーシャルキャピタル指標開発の研究事業	<p>本研究は高齢者の生きがいと健康づくり活動の促進に関する活動が、地域における高齢者保健福祉施策の推進に及ぼす影響や効果を明らかにすることを目的として以下の事業を実施する。</p> <p>地域包括ケアシステム整備に向けた前提課題である、地域性の尊重と、地域の持つ自助・互助に関する活動が社会参加活動へどのような影響を及ぼしているかを明らかにするために、2002年度より当センターが介入しデータを集積している伝統的相互扶助関係が構築されている気仙沼市大島地区の住民を対象にして、ライフスタイルやソーシャルサポートの変容と詳細な縦断的データ(55歳以上住民1,000名の縦断調査)をもとに分析を行い、自助および互助の構築方法モデルを全国的に発信する。また、こうした自助・互助を共助・公助と結びつける役割である地域包括支援センターが、住民に活動参加を促すこと、もしくはセンター自身が参加するために優先的に取り組む事項を明らかにするための指標「ソーシャルキャピタル培養貢献指標」を全国の地域包括支援センターに配布し、モデル実施検証する。</p>